

## 平成22年度事業計画書

I 法人名称 学校法人弘前厚生学院

II 法人事業目的 すべての国民の健康と社会福祉のために貢献し得る人材を養成する。

III-1 事業 弘前厚生学院の設置運営（保育士・介護福祉士養成専修学校）

(1) 事業方針  
学生募集を推進し、社会福祉の現場に適応できる専門的知識・技能及び豊かな人間性を兼ね備えた人材を育成するため、教育環境を整備し、教育内容の充実を図る。

(2) 入学生、在学生の状況

【単位：人】

| 保育科（定員各学年50） | 備 考        |               |
|--------------|------------|---------------|
| 受 験 生        | 44（うち男子15） | 前年度42（うち男子15） |
| 第 1 学 年      | 40（うち男子11） | 前年度40（うち男子15） |
| 委 託 訓 練 生    | 2（うち男子0）   | 前年度 0（うち男子0）  |
| 第 2 学 年      | 38（うち男子15） | 前年度34（うち男子10） |
| 在 学 生        | 80（うち男子26） | 前年度74（うち男子25） |
| 介護福祉科（定員25）  |            |               |
| 厚生学院から進学     | 17（うち男子7）  | 前年度17（うち男子4）  |
| 他校等から進学      | 1（うち男子1）   | 前年度2（うち男子1）   |
| 在 学 生        | 18（うち男子8）  | 前年度19（うち男子5）  |
|              |            |               |
| 学 生 合 計      | 98（うち男子34） | 昨年度93（うち男子30） |

(3) 離職等再就職訓練事業（保育科）受入2名

(4) 私学振興対策補助事業

(5) 施設整備等  
第一校舎全館床タイル改装工事

(6) 教材整備等（保育科・介護福祉科）

(7) 行事等

①入学生ピアナビギナーレッスン（2日間実施）

②保育科入学説明会

③「よさこい津軽」の参加

④学校見学会（7月24日・9月25日 計2回）

⑤高校生1日保育体験 ※みどり保育園で実施（8月19日・8月20日 計2回）

⑥実習施設連絡会議（保育科）

⑦特別講義（保育科2回・介護福祉科2回）

⑧卒業記念公演「Thanks Nursery Stage」2月28日

※公演模様等を撮影しDVDを製作（卒業生の記念品及び各高校に広報として配布する。）

(8) 研修等

\*保育科

①全保養協東北ブロック教員研修会（東北地区 教員1名）

②1学年施設見学（各施設 教員2名）

③2学年研修旅行（場所未定 教員3名）

④中級リトミック研修会（青森市 藤田先生）

\*介護福祉科

①日介養協東北ブロック教員研修会（場所未定 教員1名）

②日介養協教員研修会（場所未定 教員1名）

③介護研修旅行（場所未定 教員3名）

④介護教員養成研修会（常勤講師 成田 豊 東京都約60日間）

\*事務局・庶務

私学共済事務担当者研修会（京都府他）

日本学生支援機構研修会研修会（仙台市）

(9) 広報活動

①バス停広告（1箇所）

②電柱広告（5箇所）

③進学情報誌の広告掲載（リクルート2誌・さんぽう1誌・ライセンスアガミー2誌）

④その他

タウン雑誌「TEKU TEKU」ページ広告

陸奥新報専門学校特集広告（2回）掲載

高校ガイダンス（約30校）

会場ガイダンス（約15回）

各団体等協賛広告等

## (10) 年間行事計画

|     | 保 育 科  | 介護福祉科   |
|-----|--|---|
| 4月  | 新入生ピアノビギナーレッスン(無料)<br>入学説明会<br>入学式   | 入学式<br>新入生オリエンテーション                           |
| 5月  |  |   |
| 6月  | 献血<br>「よさこい津軽」(第1学年)<br>保育実習(第2学年)   | 献血  |
| 7月  | 保育実習(第2学年)<br>保育実習報告会(第2学年)<br>学校見学会(1回目)<br>避難訓練  | 施設見学<br>前期試験<br>避難訓練                          |
| 8月  | 夏期休業<br>高校生1日保育士体験(2日間)  | 訪問介護実習<br>夏期休業                                |
| 9月  | 前期試験(第1学年)<br>保育実習(第2学年)<br>保育実習(第1・第2学年)<br>学校見学会(2回目)  | 介護実習Ⅰ   |
| 10月 | 保育実習報告会(第2学年)<br>保育実習引継報告会(第1・2学年)<br>保育実習連絡懇談会(実習施設)<br>施設見学(第1学年)<br>上級救命講習(第1学年)<br>特別入学試験(専願者)<br>研修旅行(第2学年) | 介護実習Ⅰ<br>介護実習Ⅱ<br>介護実習報告会                     |
| 11月 | 入学試験(1回目)<br>学校見学会(2回目)  | 介護実習Ⅱ<br>介護実習報告会<br>施設見学<br>研修旅行<br>入学試験(1回目) |
| 12月 | 避難訓練<br>後期試験(第2学年)<br>冬期休業   | 救急救命講習<br>避難訓練<br>冬期休業                        |
| 1月  | 冬期休業   | 冬期休業  |

|    |  |   |
|----|--|---|
| 2月 | 後期試験（第1学年・第2学年）<br>入学試験（2回目）<br>卒業判定会議<br>Thanks Nursery Stage（卒業公演） | 後期試験<br>共通試験<br>入学試験（2回目）<br>卒業判定会議<br>Thanks Nursery Stage（卒業公演） |
| 3月 | 進級判定会議<br>卒業式<br>入学試験（3回目）<br>非常勤講師連絡会議                              | 卒業式<br>入学試験（3回目）<br>非常勤講師連絡会議                                     |

### Ⅲ－2 事業 国重要文化財建造物「旧弘前偕行社」の保存活用及び維持管理

#### (1) 事業方針

- ①旧弘前偕行社の建物を、弘前厚生学院の講堂及びみどり保育園保育事業に貸与し利活用する。
- ②各団体等の催しに開放する。（利用者は選別する）
- ③一般見学者に開放する。
- ④早期の復元及び改修事業の実現に向けた委員会を立ち上げ改修計画の策定を行う。

#### (2) 指定文化財管理事業

##### (事業趣旨)

貴重な財産である国指定文化財の維持管理の促進を図るため、維持管理を行う所有者に対し補助金を交付する。

|         |          |
|---------|----------|
| ①県・市補助金 | 2 4 2 千円 |
| ②所有者負担  | 8 1 千円   |
| 計       | 3 2 2 千円 |

##### (具体的な事業内容)

|           |          |
|-----------|----------|
| ①防災設備保守点検 | 1 1 3 千円 |
| ②除排雪等工事   | 2 0 9 千円 |
| 計         | 3 2 2 千円 |

### Ⅲ－3 事業 収益事業（特別会計）

#### (1) 事業方針

本来の事業に支障のない範囲で法人で所有する財産（土地、建物）を活用し、収益事業を行い学校経営に充てる。

#### (2) 収益事業の内容

- ①みどり保育園舎賃料相当損害金  
（詳細）月額440,000円×12ヶ月＝年間収益予定5,280,000円
- ②学院敷地内に学生駐車場を設け（有料）学生に利用させる。  
（詳細）年額30,000円×30台＝年間収益予定 900,000円
- ③旧弘前偕行社内内の3室をみどり保育園保育室（有料）で利用させる。  
（詳細）月額100,000円×12ヶ月＝年間収益予定1,200,000円
- ④自動販売機設置料  
（詳細）月額見込1,000円×12ヶ月＝年間収益予定12,000円

### Ⅲ－4 事業 （仮称）弘前厚生保育園設置に関する事業